

「綾瀬まちづくりフォーラム」 パネラー等の紹介

◆ 東海大学工学部土木工学科教授・工学博士 梶田佳孝（かじたよしたか）

九州大学大学院工学研究科修了、同大学大学院助教を経て現職
専門：都市、交通計画「土地利用計画に関する研究、都市・地域政策・計画の策定に関する研究」
著書：「まちづくり・ひとづくり・地域づくり -九州のとくみ 20 選-」権歌書房 2011年
所属学会：土木学会、日本都市計画学会日本都市計画家協会、日本建築学会など
NPO 法人日本都市計画家協会会員・commons研究会 座長

◆ 一般社団法人 国土政策研究会専務理事 小浪博英（こなみひでひろ）

1942年東京生まれ、東京大学工学部都市工学科卒1966年建設省入省、ハーバード大学大学院留学、
フィリピン大学客員教授、1996年退官。東洋大学国際地域学部教授、東京女学館大学教授等歴任。
著書：「環境共生社会学」朝倉書店 2004年、「実学としての都市計画」ぎょうせい 2008年(都市計
画編集委員会編)、「まちづくり政策実現ガイド」ぎょうせい 2010年(共編著)など

◆ 一般財団法人 都市防災研究所理事・上席研究員 守茂昭（もりしげあき）

1955年生まれ 東京大学工学部卒業
1984年(株)EX 都市研究所に入所し、高度情報通信都市・計画シンクタンク会議事務局長に就任。
1994年より日本都市計画家協会事務局長を兼務、2011年より現職。
著書：「東日本大震災を受けた地区防災計画制度の創設に関する考察—災害対策基本法改正及び内
閣府の「共助による支援活動調査」を踏まえて」共著・2014年など

◆ 株式会社まちづくり工房 代表 大橋南海子（おおはしなみこ）

北海道大学卒業、工学博士、技術士、一級建築士、区画整理士、都市農地アドバイザーなど。
2000年綾瀬市中心市街地活性化基本計画策定委員会委員を歴任後、綾瀬インターチェンジ、環境、ま
ちづくり、農業公園、学校教育、景観等の綾瀬市専門委員を多数歴任。
著書：「人口減少時代における土地利用計画」土地利用研究会編著 2010年

◆ 綾瀬市まちづくり研究会 事務局長 栗原茂明（くりはらしげあき）

1955年綾瀬市小園生まれ 青山学院大学経済学部卒業後、綾瀬市役所勤務を経て、2000年より栗原
興産株式会社代表取締役、(株)コモン不動産研究所代表。綾瀬市商工会理事、JA さがみ総代
綾瀬インターチェンジ建設推進協議会事務局長・次長(2006～2017年)、(仮称)綾瀬 SIC 周辺地区まち
づくり協議会副会長(2016～2017年)、元綾瀬市都市計画審議会委員
論文：(公社)日本不動産学会 2011年学術論文集「commonsの輪」による復興まちづくり計画の提案

□ 認定 NPO 法人日本都市計画家協会 (JSURP)

都市・地域計画の専門家、まちづくりに興味がある人など多様な人が参加して「まちづくりで社会貢献しよう」と自主的に活動している組織。1994年に設立し、2001年にNPO 法人化。
活動：都市・地域づくりに関わる活動(調査や研究、政策の提言、活動主体への支援や協力等)
東日本大震災復興支援、熊本地震復興支援、全国まちづくり会議(2019年9月7、8日東京で開催)や研修、研究会など多数の事業を実施。
会員：全国からプランナー、研究者、教育者、市民等 約400名の人が参画している。

□ commons研究会

JSURP の会員が興味あるテーマを設定し自主的に活動している研究会で、「綾瀬市のまちづくり」を中心テーマにしている。
5名のパネラーは、全員がcommons研究会のメンバーです。

